

9. 在宅復帰率

(解説) 治療が一段落し、自宅などへ退院することが多い場合には、率が上昇します。

当院の様に急性期医療を主に担っている病院の場合には、リハビリ等を専門の病院に転院して、より身体機能を安定させてから退院する場合があります。このような場合には率が低くなります。

より高い値を目指しています。

(※)「在宅」とは、退院先が、外来（自院、他院）、家庭への退院、介護老人福祉施設、社会福祉施設・有料老人ホーム を含みます。

(分子) 退院先が自宅等の患者数

(分母) 生存退院患者数

	当 院	全 国		
		施設数	中央値	平均値
2023年度	86.0%	(164)	89.5%	88.4%
2024年度	92.4%	(164)	90.0%	88.4%
2025年度	93.5%	(167)	89.1%	88.6%

